

やらんば！平戸

ひと(HITO) 響きあう 宝島 平戸

ひろど

Hirado City Public Relations

海が好き 船が好き
そして何より 漁が好き

Contents

平成26年度 平戸市表彰式	▷02
届け、禁教時代からの想い	▷04
ー世界遺産登録に向けてのヨーロッパ訪問ー	
まちのできごと	▷06
健康・福祉いきいき通信vol.56	▷11
みんなの図書館	▷12

平戸遺産	▷13
市民のひろば	▷14
まちのひとびと	▷16
平戸市からのお知らせ	▷18
情報ひろば	▷22
平戸藩の春めくり・消防本部庁舎移転・今月の表紙	▷24

2015
March

3

平成27年

No.114

Hirado City Public Relations



Hirado city Public Relations
2015.3No.114
広報ひろど 平成27年3月号

未来が変わる。
日本が変わる。
25
キヤレンジ

古紙配合の再生紙を使用しています。
大豆油墨を使用しています。

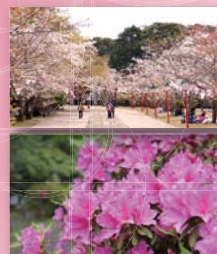
編集・発行 平戸市行政推進課 〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3
TEL/0950-22-4111(代) FAX/0950-22-5178
URL http://www.city.hirado.nagasaki.jp/ E-mail kouhou@city.hirado.lg.jp
印刷/有明印刷株式会社

平戸市“おもてなし”宣言

観光客が乗ったバスを見かけたら、手を振って歓迎の気持ちを表しましょう



平戸藩の春めくり



さくらまつり・つつじまつり

さくらまつり

3/20(金)～4/12(日)

会場 亀岡公園

つつじまつり

4/13(月)～5/10(日)

会場 崎方公園



木ヶ津千灯籠春まつり

4/4(土)・5(日)

会場 普門寺・風香寺・木ヶ津カトリック教会
木ヶ津公会堂を含む木ヶ津町一帯

幟旗が会場周辺に並び、夜には普門寺・風香寺境内にある100基の石灯籠と4,000本の竹灯りが幻想的な雰囲気醸し出します。



アサリどっさり潮干狩り大会 in 千里ヶ浜 4/19(日)

会場 千里ヶ浜海水浴場

川内町の千里ヶ浜会場で、毎年大好評の潮干狩り大会。親子で楽しめるイベントです。海鮮バーベキュー(有料:1,000円)も楽しめます。



県立田平公園春まつり

3/24(火)～4/12(日)

会場 県立田平公園内
(花のステージ周辺)

平戸の玄関口、平戸大橋と平戸瀬戸を望む風光明媚な公園のさくらまつり。期間中は午後9時まで桜をライトアップします。



平戸お庭めぐり

4/18(土)・19(日)

会場 鮎川家・梅ヶ谷津備楽園・大曲公家
大曲敦家・川谷家・内野家・志自岐家
熊沢三郎記念館・岡村家・永山邸

市内にある10軒の武家屋敷や旧家のお庭を一般公開。庭に咲くツツジや八重桜が見頃を迎えます。



たびら春まつり

4/25(土)・26(日)

会場 田平支所一帯

ながさき和牛・いちご・野菜などの農産物、活魚・鮮魚の水産物、農水産加工品、園芸品などが販売されます。ステージイベントも盛りだくさんです。

消防本部庁舎が移転します

平成26年3月末から着工しました消防本部庁舎が、今月中旬完成予定となりました。

3月25日(水)から新庁舎において、業務を開始しますのでお知らせします。

〒859-5121 平戸市岩の上町733番地1(稗田馬場バス停前)
(右地図のとおり)
TEL22-3167(変更なし)・FAX22-5179(変更なし)



◎今月の表紙



藤澤 哲也さん (43歳)
野子町

小学生のときから祖父に連れられて漁に出ていたという藤澤哲也さん。海と船、そして釣りが大好きで、このときから将来の夢は漁師だったそうです。その夢は一度も揺らぐことなく、高校卒業後、藤澤さんは迷わず漁師の道に進みました。1～4月はヒラメ漁に励んでおり、父と弟の3人で、時化の日以外はほぼ毎日漁に出ているそうです。午前6時ごろ出港し、12時間以上漁に出ることも。「漁は実際に海に出てみないとどうなるかわからない。大漁のときもあれば、まったく獲れないときもある。でも、分らないからこそのいろいろと工夫をし、それが大漁という結果につながったうれしい」と漁の魅力語る藤澤さん。

「自分は何しろ漁が好きなんです。」と笑顔を見せ、「自分の周りには漁師仲間がいっぱいいるので、張り合いが出る。漁は仲間と情報交換をしながらやったりもします。自分はいい先輩、後輩に恵まれて幸せです。今後も事故やけがなく、安全にみんなが漁ができれば、これがどんなことより大切なことです。」と優しい口調で話してくれました。



平成26年度

平戸市表彰式

2月22日、平戸文化センター1で、「平成26年度平戸市表彰式」が行われました。昨年開催された長崎がんばらんば国体相撲競技で見事団体優勝し、本市のスポーツ水準の向上に貢献した3人と、市政推進などに尽力いただいた41人、1団体に市民表彰。青少年の健全育成や社会教育の発展などに貢献した15人と1団体に教育委員会表彰。スポーツで優秀な成績を収めた35人と8団体、本市のスポーツ振興に貢献していただいた2人にスポーツ表彰。永年にわたり本市の景観形成づくりに貢献した2団体に景観表彰。ボランティアを通じ、温かみのあるまちづくりに貢献した2人に生涯学習まちづくり表彰が行われました。

受賞者は、次のとおり(敬称略)

市民表彰

◎特別表彰	米倉 智晃	山中町
	松永 六十四	川内町
	野口 清之	鏡川町
◎地方自治功労	池田 安男	生月町
	北原 敏弘	生月町
	安部 重幸	田平町
	田淵 俊雄	生月町
	岩坪 泰祐	田平町
	近藤 親之	鏡川町
	村田 清高	獅子町
	田中 早登	野子町
	平田 権一	根獅子町
	岩永 村子	紐差町
	浦辺 利男	志々伎町
	市木 長幸	大島村
	松本 吉博	生月町
	田代 早苗	生月町
◎社会福祉功労	豊嶋 信子	川内町
	末永 フサエ	川内町
◎産業功労	村田 留美	根獅子町
◎教育文化功労	塩澤 恒雄	田平町
	森 隆二	前津吉町
	赤木 正行	草積町
	眞崎 友英	岩の上町
◎体育功労	田中 達也	田平町
	吉川 敏	生月町
	石田 虎夫	宝亀町
	小川 登	生月町
	坂口 公久	生月町
◎交通安全功労	宮田 悟	野子町
	濱田 勝	生月町
◎消防・防災功労	井元 伸治	大島村
	吉永 照義	木場町
	篠崎 尚彦	田平町

教育委員会表彰

◎社会教育功労	田中 泰三	木引田町
	神保 勇	津吉町
◎社会体育功労	松本 久幸	岩の上町
	市川 仁	大久保町
◎文化功労	伊東 龍一	熊本県熊本市
	三島 伸雄	佐賀県佐賀市
	村瀬 和男	戸石川町
◎学校教育功労	井吉 尚子	岩の上町
	田口 眞由美	草積町
◎学校文化活動表彰	島田 大誠	堤小学校2年
	小川 華	南部中学校3年
	大山 隆喜	南部中学校2年
	吉永 あさみ	平戸高校3年
	林 凌太	猶興館高校2年
	松本 和哉	猶興館高校2年

スポーツ表彰

◎スポーツ特別賞	望月 千幸	キャノンアスリートクラブ九州(生月町出身)
◎スポーツ賞(個人)	野口 清之	生月中学校教諭
	松永 六十四	猶興館高校教諭
	田中 達也	佐世保特別支援学校北松分教室教諭
	吉永 英司	猶興館高校2年
	川口 孝二郎	北松農業高校1年
	森 和矢	北松農業高校3年
	松園 大成	猶興館高校1年
	大和田野広拓	中部中学校3年
	坂口 雄貴	中部中学校2年
	平山 奈緒	紐差小学校6年
	平山 愛梨	紐差小学校5年
	平山 一新	紐差小学校4年
	田中 輝良	猶興館高校3年
	馬渡 元樹	度島中学校3年
	白石 智哉	大分県柳ヶ浦高校3年(生月中学校出身)
	末永 侑乃	生月中学校3年
	久富 暉竜	生月中学校2年
	瀬崎 凜	生月中学校2年
	破戸 峻佑	山田小学校2年
	前田 凜太郎	生月中学校3年
	大石 隆一郎	中部中学校2年
	中山 直秀	岩の上町
	福田 真生	平戸中学校3年
	福田 彩海	平戸中学校3年
	大島 ゆうき	平戸小学校6年

大島中学校Team大島26

景観表彰

◎保存景観	有限会社森酒造場
◎活動景観	田原崎地区
◎生涯学習まちづくり表彰	磯本 博英
	新庄 清
	大久保町
	岩の上町

受賞・入賞おめでとうございます

スポーツ、食生活改善、短歌、俳句など、さまざまな分野で素晴らしい賞を受賞された個人・団体の皆さんをご紹介します。ご受賞おめでとうございます。

平成26年度長崎県下女子剣道大会 小学生団体の部 優勝 紐差剣心会



1年生のときからずっと一緒に剣道を続けてきた仲間と、最高の結果を出すことができ、言葉にできないくらいうれしかったです。



平成26年度 食生活改善功労知事感謝状

川久保 榮子 さん
(大島村)



平成26年度 食生活改善功労知事感謝状

永徳屋 八重子 さん
(大島村)



第60回長崎県小・中学校 児童生徒美術作品展「子ども県展」 デザイン部門 教育委員会賞

野子中学校1年
柴山 なゆ さん



平成26年度NHK全国短歌大会ジュニアの部 ジュニア100人一首賞

「ハンカチで洗ったばかりのぬれた手をふときいつも優しい気持ち」
南部中学校1年 住福 芙巳子 さん(右から1人目)

平成26年度NHK全国俳句大会ジュニアの部 入選

「風鈴の音に少しだけくつろいで」
南部中学校1年 貞方 雅 さん(右から2人目)

「稲刈りに村のにぎわう一日かな」
南部中学校1年 橋村 優花 さん(右から3人目)

「耳すまし数をかぞえる除夜の鐘」
南部中学校3年 上田 桃香 さん(右から4人目)



知事とお話するローマ法王

在バチカン市国日本大使館の長崎輝章大使の案内でバチカン市国を訪れ、「ローマ法王庁」で世界遺産を所管する文化評議会の議長であるジャンフランコ・ラバーシ枢機卿などと面談しました。知事が世界遺産登録への支援ならびにローマ法王の長崎来訪について要請を行い、各枢機卿や大司教からは、今後の参考になるような貴重な助言をいただきました。

最終日には、ローマ法王と謁見する機会があり、中村知事とともに自治体の首長を代表して私が握手を交わすことができました。中村知事がローマ法王に対し、「今年は信徒発見150周年と被爆70周年を迎えます。ぜひとも長崎へお越しください」と語り掛けると、法王から「ありがとう」と返事が寄せられ、来訪を願う気持ちを直接法王にお伝えすることができました。

バチカンの貴重な助言

枢機卿からの助言

「世界の他の地区にあるキリスト教関連の遺産や古文書も含め、長崎の教会群関連資産について、バチカンとして担当者を配置するなど支援体制も含め、ユネスコのボコーバ局長に正式に意向を伝えてきた。ただしユネスコは宗教的団体ではなく極端な宗教性には批判的な面がある。従って、今後の戦略としては西欧と日本の融合した文化としての価値を伝えていくべきである。16世紀から伝わる東西文化の『対話』として表現できればその価値は高く評価されるものと思う。

法王の長崎訪問については、パロリン国務長官の役割が大きい。2015年の法王のスケジュールは未定の部分があるからしっかりとお願いしてみたらどうか」



法王庁文化評議会議長
ジャンフランコ・ラバーシ枢機卿



国務長官
ピエトロ・パロリン枢機卿

「日本政府において長崎の教会群資産が正式に推薦されたことに祝意を表したい。また今年が信徒発見150周年ならびに被爆70周年という節目を迎え、長崎から発信される平和のメッセージが世界にもたらすよい影響を期待したい。

法王は発展途上地域への思いが強くある。2015年はすでに南米のパラグアイ、ボリビア、ベネズエラなどを訪問する予定であり、他にはアフリカ諸国を念頭に置いておられる。まだ全てが決まっている訳ではないので年内の長崎県訪問の可能性がないとはいえない。皆様の熱意をお伝えしたい」

【まとめ】

今回お会いできたユネスコやバチカンの関係者ならびにそれぞれの大使館要人による「長崎の教会群資産」についての評価は極めて高いものであることを実感しました。その中でも特に日本の「宗教的寛容性」と特有の「多様性の共生」について、世界平和に貢献できる文化的価値であるとの期待が表明され、そのための役割が重要であると認識させられました。

具体的にはかくれキリシタンが半世紀にわたり弾圧を受けながらも伝承してきた奇跡は大きな関心が寄せられており、平戸市などに伝わる関連資料があれば「教会群資産」の副次的な資産として効果を発揮できるとの意見が寄せられました。また、「宗教的寛容性」と「多様性の共生」を具現化する風景として、平戸を代表する「寺院と教会が見える風景」などはまさに象徴的であり、これらの魅力をもっと積極的に発信すべきだとの提言も寄せられました。従って、長崎の教会群に含まれる14資産を有する6市2町の自治体の中でも平戸市の果たす役割の大きさを強く認識するとともに、14資産以外にも世界を魅了する可能性があることを実感しました。



届け、禁教時代からの想い

ー 世界遺産登録に向けてのヨーロッパ訪問 ー

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録については、1月16日に政府において閣議決定され、正式版推薦書が国際連合教育科学文化機関「ユネスコ」に提出されました。今年の9月にはユネスコの諮問機関である国際記念物遺産会議「イコモス」が現地調査に入り、来年5月には登録可能かどうか勧告し、その後ユネスコ世界遺産委員会で審議し決定されます。

これに先立ち平成27年1月15日～22日の8日間、長崎県知事を団長として関係自治体の首長などで構成する「長崎県訪問団」の一行は、世界遺産登録に向けた支援要請および、ローマ法王に謁見し「信徒発見150周年および被爆70周年」を迎える長崎への来訪のお願いに、ユネスコの本部があるフランスパリや、ローマ法王庁があるバチカン市国などを訪問しましたのでご報告申し上げます。

平戸市長 黒田 成彦



ユネスコ世界遺産 センター長への訪問

訪問団は、まずパリの「ユネスコ日本代表部」を訪れ、特命全権大使の門司健次郎氏と会談し、冒頭、中村知事がこれまでの経過について報告しました。

その中で私も、この世界遺産登録が安倍政権が掲げる「地方創生」において、交流人口の増加などの活性化対策に大きな活路を見い出せることや、日本人特有の「宗教的寛容性と多様性」が今日の宗教間・部族間対立に和平プロセスのヒントを与える可能性があることを説明しました。

これに対し門司大使は、「日本人の宗教的寛容性はあらゆる価値の多様性と連動しており、このことが『クルジャパン』として各国からの高い評価につながっている」と表明されました。



左から2人目が門司特命全権大使

続いてユネスコ世界遺産センターを訪問し、センター長のキショー・ラオ氏と面談しました。ラオ氏は、「今回のように関係自治体の首長が一举して訪問を受けたことはあまりないことであり光栄に感じている。また、日本の国内推薦が教会群遺産に決定したとのことでお祝いを申し上げます。長崎は西洋と交流しながら発展してきたが、これはユネスコの本質と同じであり共感できる。特に、教会群遺産が表現している歴史的価値、宗教的普遍性はユネスコの理念に則しており、世界的な文化普及の持続的発展や異文化交流・対話の観点からも世界遺産条約に合致するものだ。今回お越しになられたそれぞれの行政トップによるハイレベルなサポートに期待が感じられることも大変共感できることである」と、世界遺産登録推進に向けて前向きな意見をいただきました。



前列左から2人目がキショー・ラオ氏

文化財を火災から守ろう

1月27日、「文化財防火デー」の一貫として生月町の県指定文化財である益富家居宅の敷地内において毎年恒例の総合防災訓練が開催されました。この訓練は、消防団、消防職員が参加して、万一の際に備えて実施しています。この日の訓練は、母屋から出火との想定で、通報で駆けつけた消防団と消防職員が放水訓練を行いました。参加した皆さんは、本番さながらの迅速な行動で訓練を行い、地域の宝である大切な文化財を守るため、防火・防災の意識向上を図りました。



市営壱部浦アパート起工式

1月27日、生月町の平戸市商工会生月支所前埋立地で、「市営壱部浦アパート起工式」が開催されました。現在ある壱部浦アパートは昭和29年度に建設されましたが、60年経ち老朽化が激しく、耐震性も不十分なため、場所を移し新たに建設されます。この日は、事業関係者や市役所職員など約20人が参加し、神主によるお祓いなどを行い、建設期間中の安全を祈願しました。

新たな壱部浦アパートは、2階建ての2棟16戸で平成27年9月末の完成予定です。



国宝のレプリカに大興奮

1月27日から30日まで、「根獅子集落機能再編協議会」の要請を受けた、静岡県熱海市にある「MOA美術館」の出張授業が市内の小・中学校を中心に開催されました。この授業は、子どもたちに直接本物の「美」に触れる機会を与えようと、MOAの学芸員が全国各地の学校を訪れ作品についての説明などを行っています。今回は、国宝である尾形光琳筆の「紅白梅図屏風」と野々村入清作の「色絵藤花文茶壺」の複製品が展示され、参加した生徒たちは、目を輝かせながら食い入るように作品を見ていました。



自分たちで収穫した米でつくりました！

1月29・30日、平戸小学校5年生の児童約70人が自分たちで収穫した米を使って「押しずしづくり」に挑戦しました。使った米は今年の春に市内の水田で田植えをし、秋に収穫したものです。この日は、市内の食生活推進改善協議会6人の指導の下、児童らは各班に分かれ、錦糸卵を焼いたり、米と具材を型にはめて四角に成型したり、最後にパセリやでんぶで飾り付けするなど、みんなで協力しながら押しずしを作りました。作った押しずしは先生たちにも配られ、みんなでおいしくいただきました。



PHOTO まつの できごと NEWS

長崎・佐賀・福岡県が合同で原子力防災訓練実施

1月24日、長崎・佐賀・福岡県で、玄海原子力発電所の重大事故を想定した「原子力防災訓練」が実施されました。原発から30km圏内の住民や自治体、九電関係者など3県から約5,000人が参加。本市では、船舶や自家用車による避難・誘導訓練や、ヘリコプターを使った負傷者搬送訓練、住民が汚染されていないかを確認する緊急被ばく医療訓練などが行われました。また、避難訓練に参加した住民との意見交換が行われたほか、原発事故が発生した際にとるべき行動や、安定ヨウ素剤の服用方法について医師と薬剤師から説明があり、参加者は、真剣な表情で話を聞いていました。



初めてのアルマド作りに挑戦

1月21日、平戸高校で、「水産教室」(平戸市漁青連主催)が行われ、1年生の生徒14人が参加しました。この水産教室は、地元の魚を使って調理することで魚食普及を図ることを目的に開催したものです。

郷土料理のアルマドを初めて作る生徒たちは、平戸市漁青連の皆さんの指導を受けながら、新鮮なアジを三枚におろし、そのアジをすり身にしてアルマドを作りました。出来上がったアルマドを半分に切ると、きれいな模様が現れ、みんなでおいしくいただきました。



上里区が大会3連覇の快挙達成！

1月25日、田平町で、「第45回田平町駅伝大会」(9区間18.3km、女子6区間11.9km)が開催され、区対抗の部に7チーム、一般の部に10チーム、女子の部に3チームが参加しました。沿道からの声援を受けて、選手の皆さんは田平町内のコースを力走。区対抗の部で、上里区が見事大会3連覇を達成しました。各部門の優勝チームとタイムは次のとおり。

【区対抗の部】上里区 1時間7分38秒

【一般の部】猶興館ファイターズ 1時間2分35秒

【女子の部】北松農業高校女子バレー部 56分46秒



如月の生月路を疾走！

2月8日、「いきつきロード2015」が開催されました。生月支所前をスタートしゴールするコースで行われ、距離別・学年別・親子で参加するファミリーの部の全24種目に市内外から787人が参加しました。この日は非常に冷え込み、強風が吹く最悪のコンディションでしたが、参加した皆さんは、沿道の声援にも支えられながら、一生懸命ゴールを目指しました。終了後は、地元の飲食店や団体が出店した、カレーやちゃんぽんなどで冷え切った体を温めていました。



親子でアジの三枚おろしに挑戦

2月10日、田助小学校で、「水産教室」(平戸市漁青連主催)が行われ、4年生の児童13人が参加しました。この教室は、平戸市漁青連が、地元で獲れる魚やその調理法を知ってもらい、魚を食べる習慣を身につけてもらおうと開催したものです。今回は保護者の参加もあり、アジの三枚おろしやイカの下処理の方法などを、親子で体験することができました。調理では、児童が分量を計って味付けをし、おいしそうなアジのムニエル、イカリング揚げなどができあがりました。



子どもから与えられる幸せを感じて

2月11日、田平町民センターで、「平戸市民生涯学習講演会」(田平総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会主管)が開催され、約250人が参加しました。講師にロンドン五輪体操金メダリスト内村航平選手の母、内村周子さんを招き、『『夢を追い続けて・・・』～諦めない！ポジティブに！いつも元気なその秘訣～』と題して講演。内村さんは、親子で信頼関係を築くことの大切さ、子どもを伸ばす秘訣など、自身の子育ての経験から感じたことなどを、分かりやすく、ユーモアを交えながら話しました。



ふるさとの誇りを胸に力走

2月13日～15日の3日間、「第64回都市対抗県下一周駅伝大会」(42区間407.4km)が開催されました。2日目の熱戦は、平戸桟橋前をスタート。スタートの号砲とともに各チームは一斉に走り出し、平戸瀬戸の潮風を受けながら、13区間149.5kmのコースを疾走し、2日目のゴールのある雲仙市を目指しタスキをつなぎました。平戸チームには、ふるさと選手を含め35人が参加。平戸の誇りを胸に、前回の成績を上回ることを目指し、選手の皆さんは一生懸命走り続けました。



行司が泣いちゃうよ！ 子泣き相撲

2月3日、最教寺奥の院で、節分の日の伝統行事である「子泣き相撲」が開催されました。この「子泣き相撲」は、約400年前に平戸藩初代藩主の松浦鎮信公が、弟子などの霊に悩まされていたところ、ある時最教寺に参詣していたら、赤子の泣き声で亡霊が退散し、その後悩まされることがなくなったという言い伝えがあり、これを起源とし、毎年開催されています。

この日は、市内外から256人の豆力士が東西に分かれて取組を行いました。今年は例年になく、なかなか泣き出す豆力士がおらず、行司泣かせの取組が続きました。

それでも時折泣き出す豆力士に、観客の皆さんは大きな声援を送り、会場は大いに盛り上がっていました。



さらなる公民館活動の発展のため

1月29・30日、平戸文化センターなどで、「第64回長崎県公民館大会」が開催されました。この大会は、県内各地の公民館関係者が、今後の公民館活動のあり方について共に考え、公民館活動の充実を図ることを目的に開催。「地域と共に歩む公民館活動」をテーマに、29日には分科会が、30日には「みんなで楽しいまちづくり」と題してまちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会 代表理事 東川隆太郎さんの講演が行われ、参加した皆さんは、これからの公民館活動にどのように生かせるか真剣に考えていました。



平戸の春の風物詩「川内峠の野焼き」

2月1日、川内峠で、「野焼き」が行われました。この野焼きは、草原の若草の育成を促し緑の景観を作ることと、山火事を防ぐことを目的に、消防団や地域住民らが参加して毎年行なっている恒例行事。午前9時に火入れが開始されると、初めは前々日の雨の影響などで勢いが弱かった炎も、次第に激しく燃え上がり、見物客の皆さんは、歓声を上げながら、赤い炎が広がる様子を写真に収めていました。野焼きを終えた川内峠は、3月中旬ごろになると新しい草が芽吹き始め、再び一面が美しい新緑に覆われます。



健康・福祉 いきいき通信

health and welfare information

vol.56



高齢者虐待とは

65歳以上の高齢者に対して、養護者（高齢者を養護する家族、親戚、同居人など）や介護施設従事者（介護サービス事業所や介護保険施設、老人福祉施設の職員など）による次のような行為を高齢者虐待といいます。

○身体的虐待：暴力行為などで身体に傷やアザ、痛みを与える行為

例：たたく、つねる、殴る、蹴る、ベッドに縛り付ける、部屋に鍵をかけ閉じ込めるなど。

○心理的虐待：高圧的な言葉や態度、無視や嫌がらせなどによって苦痛を与えるような行為

例：怒鳴る、ののしる、悪口をいうなど。

○経済的虐待：財産や金銭の無断借用や、本人が望む金銭使用を理由なく制限するような行為

例：必要な金銭を渡さない。本人の不動産、年金、預貯金などを本人の意思・利益に反して使うなど。

○介護・世話の放棄・放任：介護や生活の世話を行なっている家族などが、介護や世話を放棄するような行為

例：食事や水分を与えない。劣悪な環境の中で放置する。必要な介護サービスや医療を理由なく制限など。

○性的虐待：本人の合意もなく性的な行為、わいせつな行為

例：排泄に失敗の罰として、下半身を裸にして放置するなど。

平戸市の新規発生件数

区 分	対応件数	虐待の種別				
		身体的虐待	心理的虐待	経済的虐待	介護・世話の放棄・放任	性的虐待
平成24年度	5	3	1	1	0	0
平成25年度	3	2	0	0	1	0

早期発見・通報にご協力をお願いします



高齢者虐待は、身体機能や判断能力が低下した高齢者に対して発生する事案が多く、高齢者自身が通報や相談をしにくい状態にあります。発生場所が家庭内の密室などで、外部からの発見が難しい事案がほとんどです。虐待のサインとして「アザや傷が頻繁に見られる」「年金や財産があり経済的に困っているはずがないのにお金がないと訴える」などです。虐待の発見には、高齢者に身近な親族、介護デイサービスや医療機関従事者、地域の皆さんの協力（見守り）が必要です。虐待かなと思ったら、地域包括支援センター、最寄りの市の相談窓口、高齢者支援センター、地区民生委員にご相談ください。誰もが安心して暮らせる地域づくりに、ご協力をお願いします。

高齢者を虐待から守りましょう ～ 高齢者にやさしい地域づくりを目指して ～

高齢者虐待防止法（高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律）では、高齢者に対する虐待を発見した場合の通報義務が規定されており、その件数は全国的に年々増加しています。残念なことです。本市でも高齢者虐待事案が発生しています。早期に発見し、第3者が介入することで虐待の深刻化を防ぐことができます。虐待に気付いたら、速やかに通報するようご協力をお願いします。

■お問い合わせ 福祉課高齢者支援班
（平戸市地域包括支援センター） ☎内線2544



市内で初めて 自主防災組織合同訓練実施

2月15日、川内浦海岸埋立地で、大山・川内在・川内浦・中野大久保・水垂の5地区による「合同自主防災訓練」が実施されました。自主防災組織が連携し、広域の訓練を実施したのは市内で初めての取り組み。5地区から155世帯、194人が参加し、消防職員や、地元消防第6分団員の指導を受けながら、避難訓練や初期消火訓練、自主防災資機材取扱訓練、AEDを使った応急救護訓練を行い、参加した皆さんは、真剣な表情で訓練に取り組んでいました。

今回の訓練を通して、中野地区区長会の福海会長は、「自主防災組織の大切さと訓練の重要性を住民の皆さんも認識できた。もしものときも、今回の経験を生かして、スムーズに行動できるようにしたい」と話しました。

平戸検定で平戸の歴史、文化の奥深さを再認識

2月15日、平戸市離島開発総合センターなどで、「第6回平戸検定試験」が実施されました。平戸検定は、平戸の歴史文化や自然、人物など「平戸学」の幅広い分野から出題される検定。初級・中級・上級の3つの試験区分に、平戸高校の生徒29人と、東京会場の受験者16人を含め、合計178人が受験しました。

上級受験者は、「講習会、受験勉強で学んだ知識を生かし、試験合格となれば地元ガイドとしての取り組みも始めてみたい」と今後の意気込みを話してくれました。



ひらんコンサート

2月16日、平戸文化センターで、「ひらんコンサート～故 町田雅之氏を偲んで～」が開催されました。多年にわたり、平戸文化協会長を歴任され、長年音楽を通して地域文化の振興に尽力された町田さん。当日は生前町田さんと親交が深かった日本を代表する尺八奏者の田嶋直士さん、ギタリストの山口修さん、ソプラノ歌手の山口純子さんを招き、在りし日の町田さんを偲んで演奏しました。会場には約300人の観客の皆さんが集まり、一流アーティストの奏でるハーモニーに酔いしれていました。



■ 文化的景観とは

風土に根ざして営まれてきた人々の生活や生業のあり方を表す景観地を「文化的景観」といいます。文化的景観は、私たちが自然と共生する中で育んできた日常的な景観だともいえます。平戸市では、特に重要と認められるものを国の「重要文化的景観」という文化財として位置づけ、保全・活用を図る取り組みを推進しています。



▲獅子の石積み景観

■ 平戸島の文化的景観

「平戸島の文化的景観」は、かくれキリシタンの伝統を引き継ぎつつ、制約された土地条件の下で継続的に行われた開墾や伝統的な生活、固有の生業などを通じて形成された、棚田や人々の居住地などによって作り上げられた独特の文化的景観であるとして、獅子や飯良などの町並みに代表される平戸島西海岸地域や宝亀地区などが、平成22年2月22日に重要文化的景観に選定されました。

■ 「世界遺産」として魅力ある風景を未来へ

平戸島の文化的景観は、島という地勢を生かしながら生活や生業を営むとともに、各時代において引き継がれ、発展してきたさまざまなタイプの信仰（仏教、神道、カトリック、かくれキリシタンなど）が並存しつつ独自の文化的伝統を生み出し、この伝統に基づく社会的・空間的な特性を示す貴重な景観地であるとして、平成28年に世界遺産登録を目指す「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産【平戸の聖地と集落】に春日集落と安満岳、中江ノ島が選ばれました。平戸の聖地と集落（春日集落と安満岳）は、16世紀の宣教師書簡にその集落地名や出来事が書かれているほか、絵図や文献、発掘調査などを通じて布教期から潜伏期にかけての考古学的遺構やその後の景観形成の過程を確認することができる貴重な地域です。また、家屋の中に納戸神を祀り、近年までかくれキリシタン行事を継続してきた歴史も持っています。私たちは、これらの世界的にも貴重な集落や伝統文化を保全・活用し、後世に引き継いでいくための仕組みを検討していく必要があります。

【参考・引用文献】

文化的景観保護制度パンフレット（文化庁）

文化財DATA

- 名 称
重要文化的景観「平戸島の文化的景観」
- 選定年月日
平成22年2月22日
(同年8月5日追加選定)
- 面 積
1,455ha



▲丸尾山から春日集落を望む



魅力ある風景を未来へ 平戸島の文化的景観

Vol.82



としょうかん みんなの図書館

このほかにもたくさんの
新着図書があります!!



『悲嘆の門 上・下』

著／宮部 みゆき
出版社／毎日新聞社
出版年／2015.1月

死体を切り取る殺人事件が発生した。大学生の孝太郎と元・刑事の都築は、ネットに溢れる殺人者の噂を追う。「サンデー毎日」掲載を単行本化。人気作家・宮部みゆき待望の新刊です。

平南生田



『BONSAI 感じる・造る・飾る四季のミニ盆栽』

著／山田 香織
出版社／山と溪谷社
出版年／2015.2月

暮らしの中に盆栽を取り入れてみませんか。季節ごとのミニ盆栽の手入れの仕方・飾り方などわかりやすく説明しています。身近な花や木50種以上を紹介。思わず手に取りたくなるような盆栽づくりの本です。

田



『『ペコロスの母』に学ぶボケて幸せな生き方』

著／岡野 雄一、出版社／小学館
出版年／2014.12月

忘れることは、悪いことばかりじゃない。「ペコロスの母に会いに行く」の著者が、認知症との関わりについて前向きに綴っています。単行本未収録のマンガも掲載。また、3月7日(土)には、平戸図書館でペコロスこと岡野氏講演会を開催します。

平田大



『はなちゃんの はやあるきはやあるき』

作／宇部京子、絵／菅野博子
出版社／岩崎書店、出版年／2015.1月

はなちゃんの保育園は月に一度避難訓練があります。でも、のんびりやのはなちゃんはいつも遅れ気味。東日本大震災の折、園児全員の「奇跡の脱出」で話題になった岩手県野田村保育所の実話をもとに、自分で命を守る大切さが描かれています。

永



『杉文』

作／越水利江子、画／十々夜
出版社／岩崎書店、出版年／2014.12月

若者たちに真心で向き合い、自由で先進的な教育を施した吉田松陰。大河ドラマ「花燃ゆ」の主人公・文の目を通して、兄・松陰や志士たちの生きざまに触れてみませんか。21歳のとき平戸に遊学した当地ゆかりの人物・松陰が身近に感じられます。

南



『おしゃれさんの茶道 はじめて物語3 ひなまつり編』

著／永井郁子、出版社／淡交社
出版年／2015.2月

茶道女子・まっちゃんがフープした不思議な世界は、自分の小さいころのひなまつり茶会。裏千家茶道教授監修の薄茶のお点前解説付きで、楽しくお茶が学べます。ベストセラー「わかったさん」シリーズの作者が、茶道の初めの一歩を応援します。

生

※平：平戸図書館 永：永田記念図書館 南：南部公民館図書室 生：生月支所図書室 田：田平町中央公民館図書室 大：大島村公民館図書室

～図書館からのお知らせ～

平戸・永田記念図書館開館時間：午前10時～午後6時（金曜日午前10時～午後7時）

平戸図書館 ☎22 - 4017

◎休館日／3日図、10日図～7月31日図（予定）

●3月の主なもよおし●

- おたのしみ会／7日 田 午前10時30分～午前11時30分
北部公民館大ホール
- 講演会「ペコロスの母に思いを馳せて」／7日 田 午後2時～午後4時
北部公民館大ホール

【休館のお知らせ】

◎3月10日(火)～24日(火)までの間、システム入れ替えおよび蔵書点検のため、図書館および公民館図書室を休館します。
◎平戸図書館は、新図書館開館準備のため、引き続き3月25日(水)～7月31日(金)（予定）まで休館します。ご不便をおかけしますがご了承ください。

永田記念図書館 ☎28 - 0128

◎休館日／3日図、10日図～24日図、29日 田・31日 図

●3月の主なもよおし●

- おはなし会／14日 田 午後2時～
ふれあいセンター児童室
- 春のおたのしみ会／7日 田 午前10時～
ふれあいセンターゆめホール
絵本と一緒に楽しく過ごしましょう。皆さんの参加をお待ちしています。

- 田 南部公民館図書室 ☎27 - 0047
- 田 生月支所図書室 ☎53 - 2111
- 田 田平町中央公民館図書室 ☎57 - 0207
- 田 大島村公民館図書室 ☎55 - 2985



子育て応援コーナー おひさま

「おひさま」は、平戸で子育てするパパやママを応援するコーナーです。このコーナーでは、育児に役立つ情報を提供します。また、親子で遊べる場所や、親子で参加できる講座など、市民の皆さんからお寄せいただいた情報もお知らせします。

ベビーマッサージ体験

たくさんスキンシップが出来るマッサージは、赤ちゃんを感性豊かに成長させると言われます。専用のオーガニックオイルを使い、助産師さんが優しく、丁寧に教えてくれ、育児相談や育児疲れの対処法も教えてもらえます。どうぞ、お気軽にお電話ください。

○とき 不定期 はなぞの広場でお知らせしています

○ところ 花園保育園(平戸市田平町下亀免968-1)

○対象 2ヶ月～1歳半

○内容 ベビーマッサージ、ママのマッサージ、育児相談 他

○利用料 無料

○お問い合わせ 花園保育園 57-0744

子育て情報をお寄せください

市民の皆さんからの「子育て」に関する情報を紹介します。「親子で楽しめるイベント」や「講座の案内」などを、広報ひらど編集室までお寄せください。

※掲載できる枠に限りがあります。お寄せいただいた情報は必ずしも掲載とは限りませんのでご了承ください。

【あて先】〒859-5192 広報ひらど「おひさま」コーナー
Eメール kouhou@city.hirado.lg.jp FAX 22-5178

投稿締切は
3月19日
木

写メってみんね。

あなたが撮った写真を広報紙に。

読者の皆さんが撮った写真を紹介するコーナー「写メってみんね。」では、毎回テーマを決めて、それにまつわる写真を投稿していただきます。投稿は簡単。カメラや携帯電話、スマートフォンで撮影した写真を、広報ひらど編集室に送るだけ。メールや郵便でお気軽にお送りください。投稿をお待ちしています。

今月のお題 「春の訪れ」

寒い日が続いていますね。春は「別れ」や「出会い」の季節！イベントでの一コマや、日常の出来事など「春の訪れ」をお待ちしています。

投稿する写真を忘れずに添付して、

○投稿者の氏名(ふりがな) 年齢・性別

○投稿者の住所

○ペンネーム

○写真のタイトル

○写真の説明(40文字程度)

を記入して、Eメールか郵便でお送りください



■Eメールで投稿

kouhou@city.hirado.lg.jp
宛にメールを送信。



■郵便で投稿

〒859-5192(住所不要)
平戸市役所 広報ひらど
「写メってみんね。」係
※プリント写真は「Lサイズ」または「はがきサイズ」でお送りください。

市民のひろば Citizens Plaza

このコーナーは、広報ひらどの読者の皆さんとつくるページです。「写メってみんね。」の投稿写真は、こちらで紹介します。広報ひらどへの感想や、身近な出来事などの声もお寄せください。

写メってみんね。2月のお題は 「冬の出来事」でした



PN M. C タイトル 勝ちました

▲最教寺であった「子泣き相撲」に参加してきました。緊張して泣かないかと思ってましたが、見事泣いてくれました。いい思い出になりました。



PN ちよるる タイトル 泣いたよー

▲子泣き相撲に行ってきました。最初は泣かずにどうなることかと思いましたが、どうにかこうにか泣いてくれました。今から元気に育ってほしいです。

☆まちの話題



1月13日、北松浦半島振興対策協議会による「北松浦半島振興PR号出発式」がMRたびら平戸口駅で開催されました。当日は田平の平戸口社会館の園児が勇壮な太鼓を披露し、出発式を盛り上げました。北松浦半島の自然景観などの絵画や写真などをMR車両内に展示し、3月末まで北松浦半島の魅力をPRしています。

☆まちの話題!Photoコーナー

カジキの壁画ができたよ!

▶生月小学校の6年生が卒業記念製作として、生月漁港の防波堤に縦4メートル・横10メートルのバショウカジキの壁画を完成させました。児童は昨年の12月に完成した壁画をパックに大変満足な様子でした。



いちご見つけた

▶2月12日、平戸瀬戸市場のいちご観光農園において、食育をテーマにした「いちご狩り」が開催され、田平南小学校の児童や先生約40人が参加しました。参加した皆さんは、夢中になってたくさんのいちごを見つけていました。



皆さんからの情報をお待ちしています!

Topics

大学連携で民俗芸能を守ろう

2月7日、田平町民センターで、昨年関係地区の民俗芸能の奉納に協力した長崎国際大学の学生が、活動報告と意見交換会を行い、本市の無形民俗文化財のうち11の保存会関係者20人が参加しました。保存会が一堂に集い意見交換をするのは初めて。意見交換会では、ほとんどの保存会が少子高齢化による人員不足を課題としてあげ、学生からは「参加して楽しかった。ツアーの体験メニューにしたらどうか」という意見が出されました。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします



Happy Birthday

VOL.34



かじわら そういちろう
梶原 颯一郎くん 2歳
田平町

もうすぐお兄ちゃん！仲良く元気に大きくなーれ！

from 父 剛さん・母 百合恵さん



まつだ りお
松田 理央ちゃん 1歳
岩の上町

はじめてのお誕生日オメデトー☆りおちゃんにとってHAPPYな年でありますように！はると兄ちゃんとたくさん遊んで元気に育ってね☆

from 父 悠さん・母 千里さん



もりや はると
森屋 遥斗くん 1歳
度島町

1歳おめでとう。元気で優しい男の子になってね！

from 父 誠二さん・母 美加さん



おおいし そうま
大石 颯馬くん 1歳



さとみ ひさき
里美 陽咲ちゃん 1歳



まつもと ゆうせい
松本 夕晴くん 1歳



まるだ あかりちゃん
丸田 あかりちゃん 1歳



ながしま ちはや
長島 千早くん 1歳



やなぎもと こたろう
柳本 鼓太郎くん 2歳



たけうち こはる
田淵 心晴ちゃん 2歳

3月生まれの皆さんお誕生日おめでとうございます。にっこり笑顔の花がたくさん咲きました！ 編集室より

募集しています

大募集！「まちのひとびと」へあなたも投稿しませんか？

「クラブ紹介」

スポーツ団体や芸能団体など、平戸のまちで活躍するさまざまな団体を紹介します。私たちの活動を紹介して欲しいなど、掲載を希望する団体は広報ひらど編集室までご連絡ください。

4月
生まれ
募集中

Happy Birthday 投稿募集！

発行月に誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。投稿締切は3月15日。おめでとうメッセージ付きの掲載は先着3人まで。発行月前の15日までにお送りください。

投稿方法 写真、お子さんの氏名（ふりがな）、生年月日、性別、投稿者氏名、住所、電話番号、メッセージを添えて、郵便またはEメールでお送りください。

あて先 〒859-5192 広報ひらどHappy Birthdayコーナー
Eメール kouhou@city.hirado.lg.jp



▲こちらのQRコードからも投稿できます。



※メール送信の際は、件名に必ず「4月号Happy Birthday」と入れてください。
※ご投稿いただいた写真は、必ずしも掲載とは限りませんのでご了承ください。
※被写体の承諾については、投稿者の責任となります。

Town's People CLOSE UP!

まちのひとびと

Club Introduction

クラブ紹介

「深月少年消防クラブ」



TEAM DATA

活動日／毎月第1土曜日 午後5時～

活動場所／深月地区一帯

対象者／深月地区在住の児童・生徒

部員数／6人

代表／橋本 雅寿さん（田平町）

分団長／山崎 紀男さん（田平町）

地域の防火意識の向上に役立てば！

深月少年消防クラブは、子どもたちの防火意識を高めることを目的に昭和49年に結成しました。2年ほど前までは、毎週土曜日に深月地区一帯を拍子木を使い、「火の用心！マッチ1本火事の元」「父さん寝タバコやめましょう！」「姉さんアイロン気をつけて！」など、元気な掛け声をかけながら子どもたちが周っていましたが、現在は、少子化の影響もあり、毎月1回、小学1年生から中学2年生までの児童・生徒6人で周っています。子どもたちは「みんなで一緒に火の用心の掛け声をかけながら深月地区を周るのが楽しい」「自分たちの活動が深月地区の防火の役に立てば」と楽しみとやりがいを持って活動しており、中には「お父さんみたいな立派な消防団員になりたい！」という頼もしい声も！深月地区は民家が密集しており、もし火事が発生してしまうと大変です。私たちはこれからも深月地区の皆さんの防火意識の向上に役立てるよう、仲良くこの活動を続けていきたいと思っています。





募集

INVITATION

公営住宅の入居者を募集します

■ 〇まちづくり課総務住宅班
☎内線2285

入居を希望する人は、申込書に添付書類を添えて、まちづくり課、または各支所地域振興課にお申し込みください。

〇募集戸数

- ① 平戸地区 6戸
- ② 生月地区 10戸
- ③ 田平地区 4戸

※詳しくは、お問い合わせください。

〇申込締め切り日 3月11日(水)

※郵送でも受け付けます。(必着)

〇申込資格 原則として、次の全ての要件を満たしていることが必要です。

- ① 収入が公営住宅法施行令に定められた基準内であること
- ② 住宅に困っていること
- ③ 地方税などの滞納がないこと
- ④ 暴力団員でないこと(同居人を含む)
- ⑤ 特定公共賃貸住宅については、同居または同居しようとする親族があること。

※単身で入居する人は、2k以下の住宅に住むことになります。(高齢者、障害者などを除く)

〇添付書類

- ① 世帯全員の所得証明書(平成25年分)
- ② 納税証明書

募集

INVITATION

「平戸市公共施設適正化基本方針」作成に伴い、意見を募集します

■ 〇まちづくり課総務住宅班
☎内線2353

公共施設の基本的な考え方、本市における拠点となる施設のあり方などをまとめた、「平戸市公共施設適正化基本方針」作成に伴い、皆さんの提案を反映させるため、意見を募集します。

〇方針の趣旨 本市には、老朽化が著しい公共施設が多数存在します。今後の人口動向や、財政運営などを踏まえ、公共施設を適正に管理していく必要があるため、これからの公共施設のあり方や考え方をまとめた方針を作成するものです。

〇方針の入手方法 市ホームページに掲載します。また、市役所窓口(本庁3階情報公開室・各支所地域振興課・各出張所および度島連絡所)でも閲覧できます。

〇意見の募集期限 3月20日(金)

〇意見の提出方法

- ① 行革推進課または各支所・出張所へ直接提出
- ② 郵便またはEメール
〒859-5192
平戸市岩の上町1508-3
行革推進課行革推進班
Eメール gyoukaku@city.hirado.lg.jp

③ 住民票謄本 〇選考方法 募集戸数を超えた住宅については、抽選により選考します。

なお、抽選会は、たばら活性化施設研修室で3月28日(土)に開催予定です。※抽選会の開催については、該当者に後日通知します。

【注意】入居決定後に入居を辞退することがないよう、事前に十分検討したうえでお申し込みください。

平成27年度臨時職員の登録を受け付けます

■ 〇まちづくり課総務課人事班
☎内線2317

〇採用期間 平成27年4月以降の必要期間

※必要に応じて選考採用します。欠員などが無い場合は、登録しても採用されない場合があります。

〇職務内容 一般事務補助、看護師、保育士など

〇勤務時間 1日6時間～7時間45分

〇登録方法 市販の履歴書、または総務課・各支所・出張所に備え付けの申込書に必要事項を記入し、提出してください。

※看護師、保育士として登録を希望する人は、免許証などの写しを添えてください。

※登録の有効期間は、平成28年3月31日(木)までで、提出書類は返却しません。

〇応募資格 地方公務員法第16条の欠格事項に該当しない人 ※障がいのある人については、介助なしで職務遂行できる人

〇日額賃金 5,500円(事務補助・7時間45分勤務の場合)

男子カアップセミナーを開催します

■ 〇まちづくり課総務課交通政策班
☎内線2308

婚活イベントやお見合いでは、相手の印象に残る「自己アピール」や「楽しい会話」のスキルが必要です。出会いのチャンスを見逃さない力を身につけたい！そんな男性のために、必要なコミュニケーションスキルや第一印象を高めるためのセミナーを開催します

〇とき 3月22日(日)午前9時～正午

〇ところ 平戸市離島開発総合センター

〇内容 出会いに必要なスキルや会話力のアップ、異性に好印象を持たれるファッションセンスなど、結婚相談所の専門スタッフが講師となってアドバイスします。

〇対象 20歳以上の独身男性(市内在住の人限定)

〇定員 30人(定員になり次第締め切ります)

〇申込締め切り日 3月13日(金)

〇申込方法 「住所」「氏名」「年齢」「連絡先」を電話にてお知らせください。

〇入場料 無料

Information

平成26年度市町村振興宝くじ交付金の充当事業を報告します 〇企画財政課企画統計班 内線2343

市町村振興宝くじの収益金は、公益財団法人長崎県市町村振興協会の交付金交付規定に基づき、県内各市町へ交付され、明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上に役立てられています。

名 称	金 額	事 業 名
サマージャンボ宝くじ交付金	10,118,000円	図書購入事業 地域医療人材育成事業
オータムジャンボ宝くじ交付金	7,176,000円	図書購入事業 ごみ減量化推進交付金事業

〇市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします

乳幼児への育児用品貸出事業の第1期募集について

■ 〇まちづくり課子育て支援班
☎内線2576

③ FAX 22,5178
※様式は市ホームページに掲載していますが、異なる様式でも構いません。なお、氏名、住所の記入がないものについては、受け付けることができませんので、ご注意ください。

〇その他 窓口や電話における口頭での受付は行いませんのであらかじめご了承ください。また、提出されたご意見は、個人情報を除き、市の考え方と共に公表します。

〇貸出用品と貸出期間

- ① ベビーベッド15台・最長1年
- ② ベビースケール(体重計)20台・1～3カ月
- ③ ベビーバス10台・1～3カ月
- ④ チャイルドシート若干数・最長1年

※応募者多数の場合は、抽選とします。※育児用品の貸し出し・返却は、福祉課子育て支援班または各支所地域振興課、各出張所が窓口となります。

〇対象者 市内に住所を有する乳幼児(平成27年6月30日(火)までに出産予定を含む)の保護者または里帰り先の祖父母など

〇申請方法 印かんと母子健康手帳を持

参の上、福祉課子育て支援班または各支所地域振興課、各出張所に備え付けの申請用紙に必要事項を記入し、申請してください。

〇申請期間 3月2日(月)～13日(金)

※出産予定日の2週間前より貸し出し可能です。

※ベビーベッド、チャイルドシートの一部は、「やらんばー」平戸応援寄附金を活用しています。

第3回シュレーン大会を開催します

■ 〇まちづくり課文化遺産班
☎内線2279

シュレーンは、オランダでは定番のゲームで、木製ダイスを4つの穴のいずれかへ滑らせて得点を競う子どもからお年寄りまで簡単に楽しく遊べるゲームです。

〇とき 3月22日(日)午前10時～(受付午前9時30分)

〇ところ 平戸オランダ商館広場

〇参加料 無料

〇申込方法 電話または平戸オランダ商館に備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、お申し込みください。

〇定員 子ども(小学生以下)50人、一般(中学生以上)50人

※定員になり次第締め切ります。

〇申し込み・お問い合わせ先

・平戸オランダ商館
TEL 26-0636
FAX 26-0638

Topics

ふるさと納税について菅官房長官と意見交換

2月4日、黒田市長が、東京・永田町の首相官邸で、菅義偉官房長官と面会し、平戸市へのふるさと納税の寄附申込額が全国の自治体で初めて10億円を突破したことを報告しました。菅官房長官は、総務相時代にふるさと納税制度を考案しており、黒田市長は、「平戸市への寄付申込額が、現在、13億円を突破し日本一になりました。地域活性化につながっています」などと現状を説明し、約10分間、ふるさと納税などについて意見交換をしました。



〇市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします



お知らせ

臨時延長窓口を開設します

市民課戸籍住民班
☎内線2521

転勤などで異動が多いこの時期、昼間忙しくて来庁できない人のために、臨時に本庁の市民課窓口業務の受付時間を延長します。

転入・転出届の受け付けや、市民課取り扱いの各種証明書を発行します。予約は不要ですが、本人を確認できるもの(運転免許証、住基カードなど)を持参してください。

※本人および世帯主以外の人が住所変更の手続きをする際には、委任状が必要です。詳しくは、市民課戸籍住民班にお問い合わせください。

○延長期間 3月23日(月)～4月10日(金)(※土・日を除く)

○延長時間 午後7時まで

○取扱窓口 市民課戸籍住民班

水道局からのお知らせ

水道局総務班
☎22・3838

「水道の開始・休止などの届け出は早めに！」

3月、4月は、転勤や進学などに伴う異動が多くなります。

水道の「開始」、「休止」、「死亡などによる名義変更」などの届け出は、お早め

にご連絡ください。「開始」の届け出は2日前までお願いいたします。

なお、「休止」の届け出がないと、基本料金がかかりますのでご注意ください。

※電話でも届け出を受け付けています。(平日のみ)。

「水道料金のお支払いは、『口座振替』が便利です。」

口座振替を希望する人は、通帳と届出印を持参し、最寄りの金融機関で備え付けの申込書に必要事項を記入の上、お申し込みください。

「検針にご協力を！」

検針員が毎月水道の使用量の検針に皆さんの自宅に伺っています。メーターボックスの近くに犬をつないだり、荷物や雑草でふさいだりしないよう、ご協力をお願いします。

※土・日・祝日の緊急用件については、平戸浄水場(☎22・2577)へご連絡ください。

国民年金保険料の学生納付特例制度について

市民課国保年金班
☎内線2592

学生の皆さんも、20歳になったら国民年金に加入し、保険料を納めることになります。

経済的な理由で国民年金保険料を納めることが困難なときには、申請して承認されると、在学期間中の保険料の納付が猶予される学生納付特例制度があります。承認期間は申請した年度の4月から翌

年の3月までで、申請は毎年度行う必要があります。

平成26年度に学生納付特例制度により保険料納付を猶予されている人で、平成27年度も引き続き在学予定の人は、3月下旬ごろに、はがき形式の学生納付特例申請書が送付されます。

引き続き同じ学校に在学する人は、このはがきに必要事項を記入し、返送することで学生納付特例の申請ができます。

○お問い合わせ

佐世保年金事務所

☎0956・341189

長崎県議会議員一般選挙が行われます

選挙管理委員会事務局
☎内線2371

4月12日(日)は、長崎県議会議員一般選挙の投票日です。

○告示日 4月3日(金)

○投票日 4月12日(日)

○投票できる人

①平成7年4月13日までに生まれた人で、選挙人名簿に登録されている人
②平成27年1月2日以前に平戸市に転入届をした人で、引き続き住んでいる人

○県内の市町に転出した人について

平戸市の選挙人名簿に登録されている人で、投票日まで県内の他の市町に転出した人が、平戸市で投票する場合は、「引き続き住所を有する旨の証明書」が必要です。

お知らせ

平戸市民生涯学習講演会を開催します

生涯学習課生涯学習推進班
☎内線5165

○とき 3月15日(日)午後1時30分～午後3時30分

○ところ 平戸文化センター中ホール
○演題 「ネットに奪われる子どもたち」スマホ社会とメディア依存への対応」

○講師 NPO法人子どもとメディア専務理事 古野 陽一氏
○入場料 無料
○その他 託児所・手話通訳あり

固定資産税の縦覧帳簿・課税台帳が縦覧・閲覧できます

国税課固定資産税班
☎内線2612

4月1日(水)から、平成27年度の固定資産税の縦覧帳簿・課税台帳が縦覧・閲覧できます。

○とき(土・日、祝日は除きます)

▼縦覧 4月1日(水)～6月1日(月)

▼閲覧 4月1日(水)以降

○ところ 国税課固定資産税班、または各支所地域振興課、各出張所、度島連絡所(閲覧のみ)

○持参するもの

▼本人

①本人確認ができるもの(健康保険証、運転免許証など)

②印かん(認印可)

▼代理人

①委任状

②代理人の本人確認ができるもの(健康保険証、運転免許証など)

③印かん(認印可)

【用語説明】

縦覧 「土地(家屋)価格等縦覧帳簿」を見るができます。自分の土地や家屋の評価額が適正であるかを他の土地や家屋と比較できます。

閲覧 「固定資産課税台帳(名寄帳)」を見るができます。自分の土地や家屋、償却資産の内容・評価額などを確認できます。借地・借家人も閲覧対象となりますが、閲覧できるのは賃貸借関係にある土地、家屋に限ります。

「緑の募金」にご協力ください

農林水産課総務林業班
☎内線2258

今年も3月1日(日)から、緑の募金活動が始まります。生活環境の緑化を図り、緑との触れ合いの多い健康で豊かな生活を実現するため、市民の皆さんのご協力をお願いします。

集められた募金は、地域の緑化や、水を育む重要な役割を果たす森林の整備をはじめ、森林ボランティア活動の推進など幅広い緑化事業に活用されます。

○募金方法 家庭募金(一世帯100円)

目安)・職場募金

○募金活動期間 3月1日(日)～5月31日(日)

平成27年度第1回危険物取扱者試験の実施について

消防本部予防課
☎22・3167

○試験の種類 甲種、乙種(第1類～第6類)、丙種

○とき 6月14日(日)午前10時～

○ところ 長崎県立大学および長崎大学(文教キャンパス)ほか

○受験願書受付期間

▼書面申請 4月6日(月)～17日(金)

▼電子申請 4月3日(金)～14日(火)

○受験願書配布場所 (二財)消防試験研究センター長崎県支部、長崎県消防保安室、長崎県各振興局(長崎、県央を除く)、県内の各消防署

農地台帳の交付・閲覧には申請が必要になります

農業委員会総務農地班
☎内線2652

農地法の改正により、4月1日(水)から、農地台帳の交付・閲覧には申請が必要になります。

○請求方法 農業委員会窓口申請書を提出

○公表内容 農地台帳に記録されている事項(※公表されない事項もあります)

○手数料 閲覧・交付 300円

相続による名義変更はお済みですか？

登記費用のお見積もりは無料です。まずはお気軽にお問い合わせください。

☎0950-26-0077

登記手続きならおまかせください！スタッフ一同お待ちしております！

松田信哉司法書士法人 平戸事務所
代表司法書士 松浦寛 (登録番号：長崎445号)
平戸市築地町561-1 (平戸市役所から徒歩3分)

◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします

噛める入れ歯で健康な毎日を！
良か良かデンチャー(入れ歯)

NATURAL TEETH
なちゅらるティース

2015年5月で開院10周年 完全予約制 長崎県平戸市生月町老部浦168
診療時間：9:00～13:00・14:00～18:00 (生月郵便局隣)
休診日：日祝日、木曜日または土曜日 TEL 0950-26-5555



婚礼予約 受付中

Seaside Wedding



平戸海上ホテル

〒859-5102 長崎県平戸市大久保町2231-3

ご予約・お問い合わせ TEL/0950-22-3800 http://hiradokaikyoohotel.co.jp

◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします

平戸地区	氏名	年齢	死日	行政区
石田	キミエ	81歳	1/14	迎紐差
堤	浩繁	85歳	1/15	川内浦
森山	諒	77歳	1/16	津吉元
鈴木	勇	88歳	1/17	深川
今西	要一	60歳	12月下頃	度島中部
牟田	武	75歳	1/17	度島中部

ご冥福をお祈りします

平戸地区	氏名	年齢	死日	行政区
亀澤	さゆり	剛	永田	
長友	璃愛	梓	西萩田	
芥田	翔	和幸	小崎	
田平地区	氏名	年齢	死日	行政区
濱崎	いろは	誠	西の久保	
小北	七海	直幸	薄香浦	
石元	花奈	直樹	上中津良	
浦邊	怜恵花	恵介	前津吉浜	
中島	千	重徳	高麗町	
門川	士道	英則	中の崎	
坂口	蒼來	静臣	津吉中央	
阿立	和沙	悠太	下中野	
濱崎	美緒	賢一郎	大久保	
新吉屋	翼	福美	宮の浦	
田中	奏太郎	秀基	西の久保	
森	翔平	優博	度島浦	
石田	尾	夏子	上大垣	
濱崎	いろは	誠	西の久保	
小北	七海	直幸	薄香浦	
石元	花奈	直樹	上中津良	
浦邊	怜恵花	恵介	前津吉浜	
中島	千	重徳	高麗町	
門川	士道	英則	中の崎	

元気な赤ちゃんに誕生

赤ちゃん 保護者 行政区

○助成の内容 1回の治療につき150,000円を上限に助成します。ただし、「凍結胚移植」、「採卵したが卵が得られない、または状態のよい卵が得られ

○対象 夫婦の両方または一方が長崎県（長崎市を除く）在住の人

平戸ツバキ植樹祭を開催します 平戸園芸愛好会 22,2652

平戸地区	氏名	年齢	死日	行政区
藤田	貞夫	67歳	2/3	元触
森田	房子	65歳	1/29	元触
町田	一代	68歳	1/23	浦南
近藤	茂	83歳	1/23	館浦屋敷
田崎	利幸	67歳	1/21	堺目
門崎	政雄	101歳	1/18	館浦浜

「平戸オランダ商館ひな祭り」を開催します

平戸地区	氏名	年齢	死日	行政区
大久保	久保	88歳	2/12	肥
川久保	久保	88歳	2/12	肥
曾川	政則	83歳	2/11	前津吉浦
濱崎	スミエ	93歳	2/10	薄香浦
亀澤	ミチ子	91歳	2/9	敷佐
本山	エイ	93歳	2/9	下中野
前田	シズエ	105歳	2/7	高麗町
尾上	種治	82歳	2/7	油水
山中	睦美	71歳	2/4	宮の町
黒崎	喜久雄	58歳	2/4	大佐志
佐野	敏雄	81歳	2/1	亀岡
大井	サワ	91歳	2/1	神崎
小畑	ヨシ子	87歳	1/30	戸石川
松口	光男	75歳	1/30	根獅子第2
平田	ミサ子	67歳	1/29	根獅子第3
藤田	英雄	66歳	1/26	迎紐差
品田	正夫	91歳	1/25	猪渡谷
安富	正行	62歳	1/23	川内浦
尾上	勇	90歳	1/23	油水
福村	ツユ子	87歳	1/22	山野・白石
荒木	宏明	68歳	1/21	紺屋町
藤田	菊次郎	94歳	1/21	木ヶ津第1
徳永	ヤエノ	84歳	1/20	大瀬

松浦鉄道沿線地域の皆さんに愛され、多くの観光客に訪れてもらうため、「地域に愛される駅名」を募集します。

松浦鉄道駅のサブ駅名を募集します 松浦鉄道(株)営業部 0956-253900

○対象 たびら平戸駅、西田平駅、

ないため中止」の場合は、1回75,000円を上限とします。

■ひらどふれあい福祉基金

○岩の上町 西高野山平戸支部 御詠歌一同 様

ありがとうございました。

件数	5件 (9件)
死者	0人 (0人)
負傷者	11人 (15人)
(重傷)	1人 (軽傷)10人
※()内は昨年同期	
火災	2件 (6件)
救急	190件 (147件)
※()内は昨年同期	
人口の動き	
■平戸市人口/33,781(-41)	
男性/15,811人(-16)	
女性/17,970人(-25)	
■世帯数 14,284戸(-10)	
※()は、前月との比較	
平成27年2月1日現在	

天島地区	氏名	年齢	死日	行政区
林	和敏	63歳	1/23	西宇戸
野口	シズ子	88歳	2/12	外目
原	美子	100歳	2/9	上里
新立	トイ	103歳	2/8	下寺
森	嘉信	69歳	2/6	小崎
宮木	ユキエ	91歳	1/31	平戸口
山内	八重子	87歳	1/30	西萩田
田川	勲	87歳	1/16	西萩田
鳥飼	鶴松	88歳	2/15	堺目
森	佐平	91歳	2/9	浦南
中村	勝英	72歳	2/8	浦南
森田	静枝	85歳	2/3	浦北

○募集方法 電話またはFAX(23,8601)でご応募ください。

第25回台湾親善訪問団の団員を募集します 平戸観光交流センター 22,3060

○行程 1日目 台北視察 2・3日目 台南視察・鄭成功文化節へ参加

○募集締め切り日 3月31日(火)

想いをかたちに... 故人と語り、自分を見つめ直す... お墓は大切な家族の記念碑です。

墓石・記念碑・設計～施工

有限会社 松永石碑店

〒859-5704 長崎県平戸市生月町山田免2331 TEL 0950-53-2816

きてら耳鼻咽喉科医院

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～13:00	○	○	○	○	○	○
15:00～19:00	○	○	○	○	○	○
休診日	日曜・祝日					

〒859-5113 平戸市木引田町414番(きてら薬局2階) TEL:0950-23-8733 FAX:0950-23-8739

平戸推賞 ひらどロマン

平戸市森林組合 平戸市宝亀町91-1 TEL 0950-28-0300

南井元産業 しいたけ生産部 平戸市戸石川町7-1 TEL 0950-22-3104

平戸しいたけ生産組合 平戸市戸石川町7-2 TEL 0950-23-8161

南きのこ屋 平戸市前津吉町605 TEL 0950-21-2001